



2018年国際助産師の日のテーマ

助産師が、質のよいケアで未来を拓く
“Midwives leading the way with quality care”

5月5日は 国際助産師の日

助産師の仕事は、出産のお手伝いだけではなく。
学校での性教育にはじまり、妊娠の相談、そして出産後の子育て相談まで、
女性と家族に対して、適切で心をこめたヘルスケアを行っています。
環境汚染や、子供や女性の虐待、性感染症の蔓延……
女性と家族を取り巻く環境は今、一段と厳しい状況にあります。
日本の3万9千人の助産師がどのお母さんも笑顔で過ごせるよう頑張っています。



International
Confederation
of Midwives

Strengthening Midwifery Globally

助産師は女性と赤ちゃん、家族のために、いつでもどこでも継続してケアを提供します

ICM国際助産師連盟(本部 オランダ・ハーグ)/公益社団法人 日本看護協会、公益社団法人 日本助産師会、一般社団法人 日本助産学会